

会 議 録

会議の名称	第1回南方地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和元年12月18日(水)		
	午後 7時00分	開会	
	午後 8時30分	閉会	
開催場所	登米市役所南方庁舎 2階中会議室		
委員出席者	佐藤博哉	委員	南方中学校PTA会長
	阿部修也	委員	南方小学校PTA会長
	星美千代	委員	西郷小学校PTA会長
	渡邊伸	委員	東郷小学校PTA会長
	高橋弘一	委員	南方中学校学校運営協議会長
	永浦勝男	委員	南方小学校学校運営協議会副会長
	伊藤幹生	委員	東郷小学校学校運営協議会副会長
	山田俊道	委員	南方地域行政区長会副会長
	浅野貴弘	委員	南方保育所父母の会
	中野由奈	委員	くるみの木保育所保護者会役員
事務局出席者	大森國弘		教育部長
	小林和仁		学校再編推進室長
	岩淵裕喜		学校再編推進室学校再編推進係長
	菅野雅		学校再編推進室主事
	佐藤鷹彦		学校再編推進室主事
欠席者	千葉一則	委員	西郷小学校学校運営協議会長
	菅原由香里	委員	南方幼稚園保護者会長
	高橋秋晴	委員	東郷幼稚園保護者会長
傍聴者	1名		
議事	(1) 学校再編の方針 (2) 学校再編準備委員会の概要について (3) 会議の運営について		
挨拶	事務局	開会 午後7時00分	
	教育部長	開会挨拶	
	委嘱状交付	委員へ委嘱状を交付	
	委員長・副委員長選任	委員の互選により委員長は高橋弘一委員、副委員長は山田俊道委員に決定	
	委員長	議事(1) 学校再編の方針について事務局へ説明を求める。	
	事務局	(資料に基づき学校再編の方針について説明)	
	委員長	事務局の説明に対して意見はあるか。 (意見無し)	
委員長	意見がないようなので次に議事(2) 学校再編準備委員会の概要について		

	事務局へ説明を求める。
	(資料に基づき学校再編準備委員会の概要について説明)
委員長	事務局の説明に対して意見はあるか。
委員	委員の任期についてだが、団体ごとに会長の任期、委員の任期があるがその任期が切れた場合は次の方へ引き継ぐということで良いか。
事務局	はい。引き継ぎの際は資料提供等事務局でも協力させていただく。
委員	任期については、団体の会長としての任期ではなく、団体の構成員としての任期という理解で良いか。
事務局	はい。
委員	意見集約についてだが、学校運営協議会は本日出席している委員のほとんどの人が、いずれかの学校の学校運営協議会委員となっているが意見集約をどのように行えばよいか難しい。学校運営協議会については、本来は学校でどのような子どもを育てるか熟議し、そのイメージを地域と学校で共有することが目的である。統合すれば地域の枠組み自体が変わることになる。その中で、学校運営協議会の中で再編について協議することがふさわしいことなのか。南方地域においては学校運営協議会の委員は他の学校運営協議会の委員と兼任していることもあり、意見する際はどの立場で意見すべきかが難しい。
事務局	意見集約の方法について、既に再編準備委員会の立ち上げを行っている地域ではアンケート調査によって行っている地域がほとんどである。その場合の対象者などについては、再編準備委員会の中で協議し、決定している状況にある。
委員	学校運営協議会の会議は年間として3回程度となっているので、再編準備委員会が開催される都度、学校運営協議会の会議で意見集約を行うことは難しいことは事務局でも承知してほしい。
事務局	はい。
委員長	他に意見はあるか。
委員	先ほどからの話を聞くと、南方地域の再編ということで南方地域の話が多くなっているように思うが、保育所の保護者の中には南方地域以外から通っている方もおり、そういった方の中には、小学校についても南方地域の小学校を利用しようと考えている方もいる。その方たちへの配慮もして欲しい。今までの話では統合によってその方たちにどのような影響が出るのかが分からないので、保護者の方たちに何も伝えることができない。通学支援についても1時間以内となっているが、南方地域以外の方がどうなるのかも説明して欲しい。

事務局	<p>この委員会については、今年の5月の座談会を踏まえ地域の方の意見を聞くために設置をしている。今回の再編については、小学校は最低でも町域に1校は設置することとしており、学区については南方地域に設置することからも南方地域の方の利用が基本となる。そのため、町域単位での委員会の設置としている。当然、学区外からの通学や、他町域の保育所等を利用することも考えられるが、小学校について検討するとなった際には、基本的には学区単位、町域単位となる。従って、この委員会についても、南方地域の学校をどうしていくかという立ち位置になる。</p>
委員	<p>その考え方は理解できるが、実際に保育所の保護者の中には学区外でも友人のいる南方地域の小学校の利用を考えている方がいる。その方たちへの通学支援等はどうなるのか。</p>
事務局	<p>現在は、学区外の小学校への通学は、各自で送迎等により通っていただくこととなっている。スクールバスについては、各学校が、学区内の方を対象に運用している。従って、学区外の学校への通学はご自身での対応となる。</p>
委員	<p>通学支援を受けられないことで学区外の学校へ通えず孤立してしまっ ては、いじめの原因になるのではないかと。子どものことを考えるのであれば、その部分についても考えていく必要があると思う。子どものためというの があまり伝わってこない。</p>
事務局	<p>今回の学校再編は、少子化に伴う学校規模の小規模化への対応が主な目的となっている。南方地域においても全ての小学校が学年単学級となっている。教育委員会としては、なるべく多くの人の中で人間関係を形成して いってほしいといった考えから学校再編の話をさせていただいている。いじめ・不登校の問題については学校再編の有無に関係なく対応すべき問題 として考えている。</p>
委員	<p>であれば、各保育所等の利用者の町域等については把握しておくべきではないか。</p>
事務局	<p>登米市で設置している幼稚園及び保育所については、把握しているが、民間設置の保育所等については、個人情報に関係もあり、教育委員会としても中々踏み込めない状況であった。</p>
委員長	<p>個々に対応することが難しい事項もあると思う。まずこの場では、どのような学校にすべきかを明らかにしていき、その学校へ通うかについては、保護者の立場での判断になると思う。できるだけ多くの方に選んでいただけ るような学校にするために、位置、施設の在り方などを考えていくということが良いか。</p>
委員	<p>はい。ただ、保育所については、単純に学区単位で考えることが難しい部分もあるということを理解して欲しい。</p>

事務局	南方地域については、迫地域との境界付近で特にそのような事案が多い地域ではあるので配慮していきたい。
委員	そうしていただければ、保護者への説明もしやすくなる。
委員長	他に意見はあるか。 (意見なし)
委員長	次に議事(3)会議の運営について事務局へ説明を求める。 (資料に基づき会議の運営について説明)
委員長	事務局の説明に対して質問等はあるか。 (質問無し)
委員長	それでは、次回以降の検討を行うにあたって、意見集約の方法について、どのような方法で行えばよいか、意見をいただきたい。意見集約というのは学校、団体ごとということが良いか。
事務局	まずは、団体ごとで意見集約を行っていただく考えでいる。
委員長	統合の話が出た際は、先ず学校ごとで話し合いの場を持つことになると思う。学校で統合に対してどのような考えなのか意見を集約する必要がある。また、その際の方法についても検討するべきと思うがどうか。
委員	アンケート調査を行うのが一番良いのではないか。
事務局	アンケートについては他の地域で実施しているので、アンケートのひな型をお示しすることはできる。
委員長	アンケートについての話は出たが、その前に各学校で話し合いの場を持つ必要はないか。
委員	保護者が集まる機会というのは4月の総会くらいしかない。アンケート調査の実施もいいが、もう一度、説明の場を設けていただきたい。
委員長	他の学校はどうか。
委員	数年前に学校で説明会を行った際には、再編の進め方について具体的なものが見えなかったため、再編についてはあまり納得していない方が多かった。具体を示していただければ進みやすくなると思う。また、地域の方からは、学校が地域のシンボルとなっており、学校がなくなるということは地域にとって非常に大きなことなので慎重に進めて欲しいといった意見をいただいている。

委員	<p>今時点で統合の実施について、PTA内での意見集約を行っていない。また、保護者全員が集まる機会というのは中々ない。各地区の代表の方に集まっていたら説明することはできると思うが、全員となると難しい。先ほど話にも出たが、アンケートという形での集約を行い、その後、保護者の集まる機会があった際に説明を行う形で良いと思う。</p>
委員長	<p>中学校の方はどうか。</p>
委員	<p>中学校の保護者については、子どもがまだ小学校に通っている方からは学校再編についての話が出ることはあるが、中学校のPTAとして話が出たことはない。しかし、代表として意見集約を行うのであれば、アンケート調査といったものは必要になると思う。その上での説明会も必要と思うが、人が集まるのかが心配である。</p>
委員	<p>小学校については、地区単位で集まることも可能かと思うが保育所などについては、保護者の集まりがあるのでその際に説明をしてもらうのが一番良い。</p>
事務局	<p>再編構想を作成するにあたって学校単位、町域単位で説明会を行い、直接意見を交換できる場を設けてきたが、それでも一部の方に発言が偏ってしまい、多くの方の意見を聞くことが難しい状況となっている。それを受けて市内の小中学校、保育所等を対象にアンケート調査を実施した。そちらについては、学校、施設を通じての調査だったこともあり、8割程度の回答を得られたので、アンケート調査については意見集約の手段としてはある程度の効果を期待できると事務局でも考えている。また、保育所などで保護者の方が集まるのであれば、時間をいただいて説明をすることも可能かと思う。</p>
委員長	<p>一度整理させていただくと、合意形成を行うために一度説明を聞き意見を聞く必要があるということで良いか。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>であれば、アンケート調査もだが、説明会の開催も必要になるが可能か。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>その場合、アンケート調査と説明会どちらが先になるかを検討する必要がある。それによって会議の開催時期も決まることになる。実際月に1回集まることは難しいとは思う。先ほど小学校については、4月の総会くらいしか保護者全員が集まる機会がないとの話だったが、4月まで期間をおくことが可能かどうかに関わってくると思うが事務局ではどうか。</p>
事務局	<p>先ほどアンケートの話があったが、事務局でも仮にアンケートを実施するとなった際は、4月以降の実施になると考えているので、その間で説明会を実施するというのも可能である。</p>

委員長	事務局から話があったが、説明会とアンケート調査どちらを先に実施するか。
委員	説明を聞いた後でアンケートを実施するということであれば、保護者もより真剣に考えることになるので、先に説明会の方が良いと思う。前回行ったアンケート調査については、小中学校のみを対象としたものか。
事務局	昨年の10月に市内の小中学校、保育所、幼稚園等を対象に行っている。
委員	こちらには来ていない。
委員	配布については、各家庭、施設どちらへ行ったのか。
事務局	各施設へ配布し、施設経由で保護者へ配布し、回収を行っていただくよう施設へ依頼している。
委員	昨年も保育所を利用していたが書いた覚えがない。
委員	今回第1回の会議ということで出席したが、学校再編について分からなかった点がある。住民の方にしても同じ状況だと思うので、今時点で委員会としての意見をまとめることはできない。一度住民の方に対して説明を行う必要があると思う。
委員長	教育委員会でも町域単位で実施している事実はあるが、参加者が少なかったというのも事実ではあるので、話自体は聞いたことがあるが、具体は分からないといった状況となっている。その状況で話を進めるわけにはいかないというのが本日出席している方たちの意見だと思う。教育委員会で町域ごとに実施しているとは思いますが、さらにきめ細やかな説明ということで機会を設ける必要があるということだが、そのことについて今回の会議で決めるべきか、次回の会議に持ち越すか、それによって次回の開催日に影響するがどうするか。
事務局	当然、学校再編を進める際は住民からの理解を得ながら進めることとしているが、座談会を開催した際には都合が合わないなどの理由で参加できない方が出てくることにはなる。保護者であれば学校を通じての方法もあるが、地域内全ての住民が理解するまで説明会を開催するという事は現実には難しい部分もある。今回各団体の代表の方たちに集まっていたので、代表の方たちからもこの委員会の内容について、周知していただければと思う。
委員長	説明会の対象者については、地域というよりも学校、保育所等の保護者ということか。
事務局	基本的にはその方たちが重要になると考えている。
委員	教育委員会としては、組織の代表者を通して、各組織の意見を聞くという考えでいると思う。そのためには、今日来ている委員が一度自分の組織

	<p>の考え、意見を聞く必要がある。そうしないと、発言自体が難しいと思う。</p>
事務局	<p>南方地域については、前期計画の4地域目ということで、既に3地域において再編準備委員会を設置しているが、やはり、どの委員の方からも団体の意見集約を行うことの不安や責任の重さについて意見をいただいている。地域によっては座談会を2回開催しているが、それでも地域内全ての住民に教育委員会の考えが浸透することはできなかったように思う。その中でも保護者の方には、経過を説明して欲しいといった意見があったことから、「学校再編だより」というものを発行し、区長配布や学校等を通じて保護者の方に学校再編の進捗状況をお知らせするようにしている。そのようにして、ある程度の理解を得ることはできたと思っている。この委員会についても、意見交換を通して進めていければと考えているが、地域内全ての住民にということが難しい状況でもある。教育委員会としても様々な媒体を利用して情報提供を行っていく。また、説明が必要とあれば可能な限り対応するのでご理解いただければと思う。</p>
委員	<p>「学校再編だより」は関係町域以外の方への配布は行っているのか。</p>
事務局	<p>「学校再編だより」については、関係町域内の全世帯と関係町域内の小中学校、保育所等の保護者へ配布を行っている。</p>
委員長	<p>話をまとめると、説明会を実施する際の対象者についても考える必要がある。実際に全住民に行き届くということは物理的に難しいことだと思う。であれば、小中学校の保護者、幼稚園、保育所等の保護者を対象とし、それ以外の部分については、紙面等の媒体による周知と委員の方による周知ということになる。もし、住民に対しても説明が必要となれば事務局にも対応していただく必要があると思う。今回は団体の代表者が声掛けを行うので人の集まり方も違ってくると思う。</p>
事務局	<p>事務局としても説明会が必要ということであれば対応させていただく。その際の日程などについて今この場で意見をいただくことは難しいと思うので、次回会議の際にアンケートの内容と併せて協議していただければと思う。</p>
委員長	<p>それでは、次回会議の中でアンケート、説明会について検討を行うこととするがよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>会議の運営について他に意見はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
委員長	<p>次に議事(4)その他について何かあるか。</p>
事務局	<p>次回会議の開催日を調整したい。一部の団体から役員改選が2月上旬に行われることから、2月の下旬との話を受けている。また、次回説明会に</p>

	<p>ついて検討するとなると、保護者会等が開催される前に会議を行う必要があるが、いかがか。</p>
委員	<p>小学校については、保護者が集まるのは4月の総会になる。</p>
委員	<p>1月下旬に保護者が集まる機会があるのでその際に説明をしていただけると良い。</p>
事務局	<p>保護者会等に合わせた説明となると、団体によっては数か月ほど期間が空くことになるが、問題はあるか。なければそれに合わせるようにしたい。</p>
委員	<p>同じ月に開催となると逆に日程が重なる可能性もあるので問題ないと思う。</p>
委員	<p>これまでの座談会に人が集まらなかったことの原因というものは何かあるのか。教育委員会の周知というものは足りていたのか。</p>
事務局	<p>開催チラシを毎戸に配布するなどの方法で周知はさせていただいている。一軒ずつ直接訪問してお知らせするという事は不可能なのでその点についてはご理解いただきたい。学校、子どもに関する事なので保護者の方にも関心を持っていただければと思う。</p>
事務局	<p>次回の開催日についてだが、1月13日の週で都合の良い日はあるか。</p>
委員長	<p>1月17日はどうか。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>では、次回開催日は1月17日とし、その際に、説明会の開催日程及びアンケートについて検討を行うこととする。他に何かあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
委員長	<p>以上で本日の協議を終了する。進行を事務局へ移す。</p>
事務局	<p>以上で本日の会議を終了する。</p>
事務局	<p>閉会 午後8時30分</p>